



宮本常一著作集 全50冊セット



「もし宮本君の足跡を日本の白地図に赤インクで印したら
全体真っ赤になる程であろう」——渋沢敬三

時間にして半世紀、
約三千以上の村をあるいてきた彷徨の民俗学者、宮本常一（1907-81年）。
日本各地を訪ね、土地に息づく民衆の生活を掬いあげたその仕事は
『宮本常一著作集』としていまも残され、読むものにその旅を追体験させ続けている——



〈学術機関向け価格〉

同時1アクセス ¥266,900(本体)

同時3アクセス ¥400,300(本体)

(商品コード:1014001148)

日本の民話 全79冊セット



中央から遠くはなれ、半年は雪に閉ざされる津軽は伝承文化がほぼ
原形を保って残る大宝庫である。奥羽山脈の南と北、士族町と山村と
の対照的民話六七篇とこども風土記を収録。

『日本の民話「津軽の民話」』



〈学術機関向け価格〉

同時1アクセス ¥764,300(本体)

同時3アクセス ¥1,146,500(本体)

(商品コード:1014004821)



シリーズ本6セット、単行本も提供中

- 有賀喜左衛門著作集 全巻セット
- 堀一郎著作集 全巻セット
- 菅江真澄全集 全巻セット
- 埴谷雄高評論集 セット
- 定本野口雨情 セット
- プレヒト戯曲全集 セット

